

船舶事故等調査報告書

平成23年1月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第299号	
事故等種類	転覆	
発生日時	平成21年12月21日（月） 11時35分ごろ	
発生場所	神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎港南防波堤灯台から真方位124° 2,200m付近 (概位 北緯35° 18.1′ 東経139° 25.2′)	
事故等調査の経過	平成21年12月28日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 乗組員等に関する情報 死傷者等 損傷</p> <p>モーターボート ^{せきとば} 赤兎馬、0.4トン 235-48585 神奈川、個人所有 船長、二級小型船舶操縦士 なし 船外機及びバッテリー濡損</p>	
事故等の経過	<p>本船は、船長が友人2人を乗せ、茅ヶ崎市茅ヶ崎漁港沖で、停留状態から右舵をとって急発進及び急旋回したところ、船体が左舷側に大傾斜するとともに船長及び同乗者がバランスを崩し、平成21年12月21日11時35分ごろ、転覆した。</p> <p>船長及び同乗者は、転覆した本船につかまって漂流中、連絡を受けた所属マリーナの船に救助され、本船は、巡視艇にえい航救助された。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 南、風力 1 海象：水温 約18℃</p>	
その他の事項	<p>船長及び同乗者は、救命胴衣を着用していなかった。</p> <p>本船は、オープンデッキモーターボートで、長さ3.52m、幅1.57m、深さ0.84m、船質はFRPであった。</p> <p>船長は、防水ケースに収納した携帯電話を所持していた。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり なし なし</p> <p>本船は、茅ヶ崎漁港沖で、停留状態から急発進及び急旋回したため、船体が傾斜するとともに船長及び同乗者がバランスを崩し、左舷側から転覆したものと考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、本船が、茅ヶ崎漁港沖で、停留状態から急発進及び急旋回したため、船体が傾斜するとともに船長及び同乗者がバランスを崩し、左舷側から転覆したことにより発生したものと考えられる。</p>	